

令和元年度 岡山県美作県民局地域づくり推進賞受賞

令和2年1月27日(月)、岡山県美作県民局において、「令和元年度地域づくり推進賞」の表彰式が行われ、鏡野町大町地区の「介護予防の通いの場の普及啓発活動」が、地域の活性化に貢献する模範的な取り組みであるとして表彰され、代表者の小田知美さん、宗安美恵さんが表彰式に出席しました。

大町地区はハツラツサークル(筋力アップ体操を中心とした通いの場)を町内で最初に立ち上げ、現在も週1回の活動が続いています。他には管内10市町村の住民グループなど6団体が表彰されました。



鏡野町B&G海洋センター10年連続特A表彰伝達式

2月6日(木)、鏡野町役場応接室で、鏡野町B&G海洋センター10年連続特A表彰受賞の伝達式が行われました。鏡野町B&G海洋センターは平成4年6月にオープンし、平成21年から平成30年までの10年間で、連続で特A評価を受けることができました。

山崎町長が「今回の受賞は、施設の評価だけでなくプールに通わされた住民の方が評価されたということでもあります。これからも多くの方に愛される施設になつてほしいと思います」と式辞を述べると、武村理事長は「多くの町民の方々の利用、私どもの事業に参加していただいた方々のおかげでこの評価がもたらえたと思っています。今後、スタッフ一同力を合わせ安心安全で楽しい施設として皆様方に提供していき、一人でも多くの方々に温水プールに来ていただけるよう努力していきたいと思えます」と答えていました。



新規就農者の奨励金交付及び激励式

2月13日(木)、鏡野町役場応接室で令和元年度新規就農者の奨励金交付及び激励式が行われました。この事業は、町内において、農業に新たに就業した40歳以下の者が将来にわたり専業として農業経営を続け、自信と誇りを持った経営を確立するとともに、地域農業発展の中核者として育成するため激励式を行い、さらに鏡野町と岡山県農林業担い手育成財団からそれぞれ奨励金が送られるものです。今年度は円宗寺で和牛養殖と水稲を親から受け継がれた廣田望美さんと富東谷でアスパラガス栽培を始めた武本康晴さんに奨励金が送られました。

山崎町長から「おふたりはそれぞれ進む方向は違いますが、鏡野町を耕す強い意志は同じと思っていますので、どうか奮闘していただきたいと思えます」と激励の言葉が送られると、廣田さんは「現在は親牛が9頭程度ですが、今後は和牛増殖の規模を拡大して、専業で続けていけるように頑張りたいと思います」と述べられ、武本さんは「いまは小規模ですが今後は規模の拡大や、作業量によってはほかの作物との複合経営も検討していきたいと思えます」と二人とも今後の抱負を語られました。



交通安全用品寄贈

1月21日(火)、鏡野町役場応接室において、津山農業協同組合の田中常務理事から、交通安全全雨傘120本や横断旗136本といった交通安全全用品が寄贈されました。交通安全用品を受け取った本副町長は、「将来を担う子どもたちから高齢の方たちまで事故のないように大切に活用させていただきまます」とお礼を述べ、寄贈した田中常務理事は、「交通事故防止に役立つようによろしくお願ひします」と話されていました。

